

## 第26回ファミリースポーツフェスティバルに参加して 心肺蘇生法の展示指導



主催者 東久留米市  
特定非営利活動法人東久留米体育協会

日時 10月10日(体育の日)午前10時  
～午後3時30分

場所 市スポーツセンター・大門中学校

各種競技を開催

使用器具 成人の人形2体、幼児の人形  
1体、AEDトレーナー2個

ウォーキンググループが市内の2箇所からスタートしてスポーツセンターを目指して集まったり、スポーツ少年団の体力測定をしたり、盛り沢山の行事が行われました。当会は会員6名で心肺蘇生法の展示及び技術指導を行いました。今年は43名の方々がAEDを使った心肺蘇生法に挑戦してくれました。従来は此方から呼びかけてもなかなか応じてくれませんでした。今年は声をかけなくても最初から受講を目指して来る方が多く、積極的に質問をして来る人がいたりして、AEDの普及が進みAEDへの関心が高いことをひしひと感じました。

左記写真 準備中の受付



準備中のメイン会場



準備中のメイン会場



準備中の当会のコーナー



準備が完了して最終の打ち合わせ中



開会のセレモニーで太鼓演奏



切れ目ない来場者



幼児の心肺蘇生法までやりたいと希望した子どもを連れた主婦



散々質問をしていた人が一生懸命に取り組んでいました。AEDのパットを貼っているところです



ボランティアで参加していた若者達が飛び入りで包帯法と止血法を教えてほしいと要望され教えている岸川さん



更にハイカー仲間の主婦連が心肺蘇生法の実技を終えて加わり大変な混雑



小学校の低学年の生徒がどうしてもやりたいと言って親と一緒に聞いているところ